

9月1日は防災の日

台風や大雨への備えは
大丈夫ですか

夏から秋にかけては、台風や集中豪雨の発生とともに風水害や土砂災害による被害が多くなる季節です。日頃から災害に備えることで被害を最小限に抑えることができます。私たちにできる身近な防災対策を始めましょう。

ホームページのご紹介・・・インターネットを利用して、埼玉県の防災情報や過去から最新の気温・降水量などの観測データをご覧いただけます。

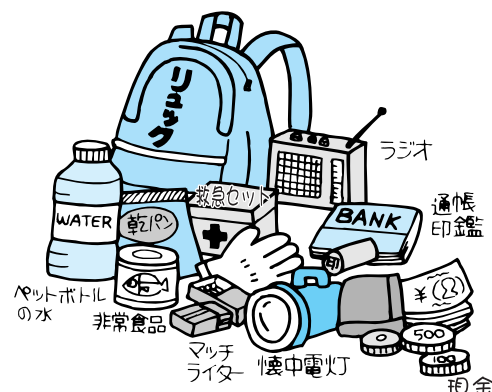
熊谷地方気象台ホームページ <http://www.tokyo-jma.go.jp/home/kumagaya/>

- ◇家の周りの点検
 - ・雨どいや排水溝は大丈夫ですか。
 - ・家の周りに風で飛ばされやすい物はありませんか。
 - ・壊れているところは早めに直しましょう。
- ◇危険箇所には近づかない
 - ・増水した川や池、垂れ下がった電線は大変危険です。
 - ・土石流の起きやすい渓流地やがけ崩れの恐れのある急傾斜地は危険です。
 - ・台風や大雨の時は外出を控えましょう。
- ◇天気予報で情報確認
 - ・日頃から天気予報で台風や大雨の情報を確認しましょう。
- ◇危険箇所を発見したら
 - ・直ちに役場総務課へご連絡ください。
- ◇非常用持出品の準備
 - ・日頃から災害の発生に備え、飲料水や食料品など、非常用持出品として用意しておきましょう。
- このほか、現金、通帳、印鑑、懐中電灯、医薬品、ウェットティッシュ、ライター、軍手、寝袋、毛布、下着、靴下、携帯ラジオなども、まとめて非常用持出品に準備しておきましょう。

この緊急地震速報は、地震被害を軽減するため気象庁がすすめるもので、地震による強い揺れが来ることを事前に知らせることを目指す新しい地震情報システムです。

情報提供は、今年10月1日から開始されます。緊急地震速報は最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）の地域の名前を、強い揺れが来る前にテレビやラジオで知らせます。

強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守る

緊急地震速報
この秋スタート

おきましょう。



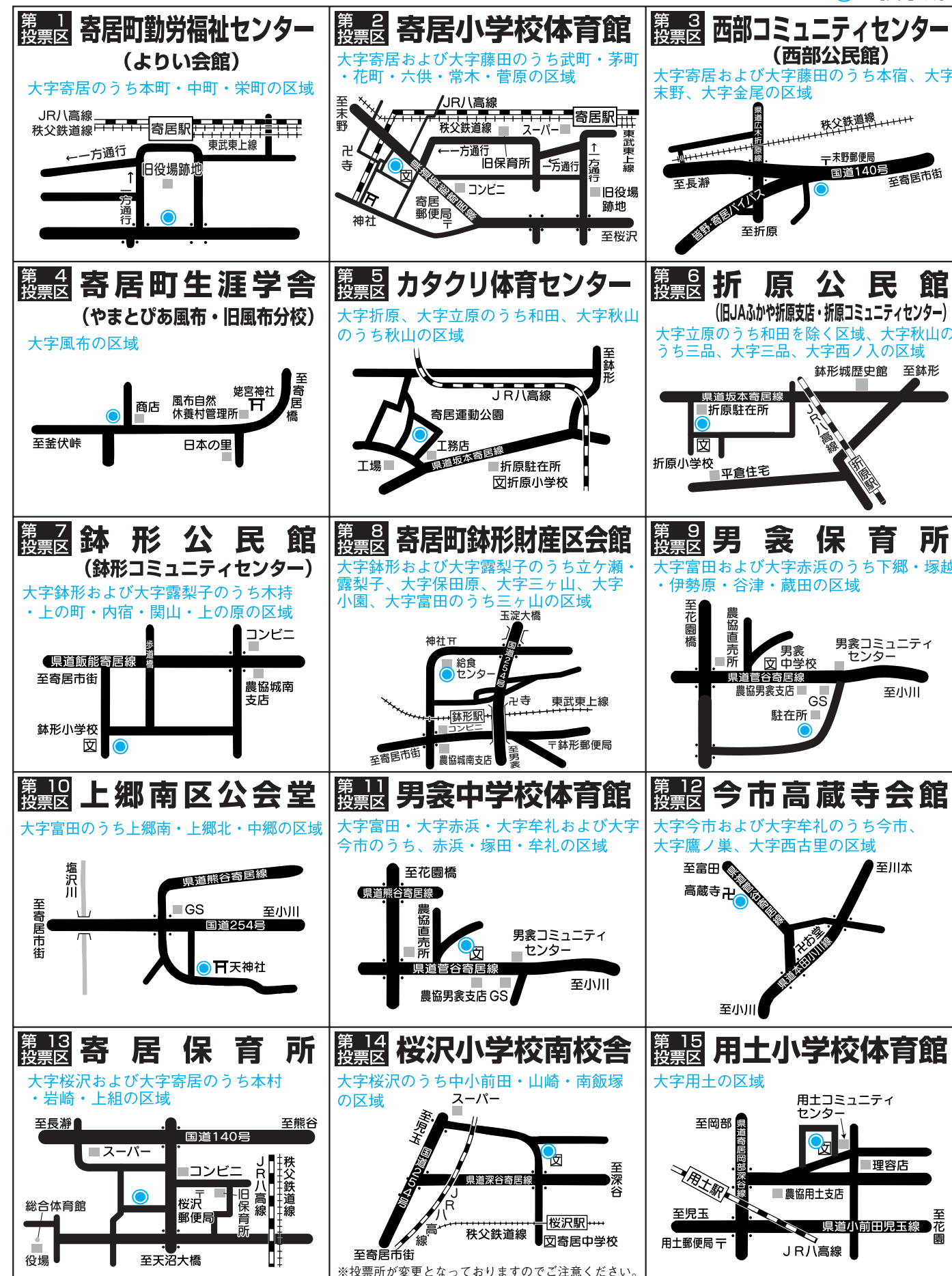
周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保しましょう。



ための行動をとる必要があります。ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

各投票所の地図

●は投票所



※投票所が変更となっておりますのでご注意ください。

問い合わせ／総務課（☎581・2121内線315）へ。